

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名	スマイルひろば匠 墨坂店				公表日	R7年3月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・少し狭かったり天井が低かったりしているがその環境下で工夫してうまく活動している	・スペースが限られているので時間の工夫、活動の工夫等が常に必要
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。	6	0	・こどもに向いている施設構造ではないところを工夫して使いやすくはしていると思う	・耐震が心配 →倒れそうなロッカーや棚は固定して対策している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また	7	0	・清潔維持の継続工夫がなされている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められているか。	7	0		・場所は限られているので常に利用とは言えない ・更衣室、落ち着くスペースがあればいいなと思うが工夫し生活できている
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に	7	0	毎日、活動のねらい設定や振り返りを実施している	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設	7	0	評価集計後、職員に共有している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善	7	0	活動を話し合う時間や個別で面談する時間を おうけて	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげてい	3	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等	7	0		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	2		・事業所評価アンケート実施時期は作成中で、公表に向けて準備中 ・今年度作業療法士さんの研修を実施したが今後も連携がとれるといい
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者の	7	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理	7	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支	7	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー	6	1		



	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	・今年度は、療育発達支援部会の部会長を務めた	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・毎回の利用時の様子をどの職員もしっかり伝えることができている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3	・家族支援が必要な家庭は学校・福祉と相談しながら対応を工夫している	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・家庭の状況等の細かい相談もあり、希望等を聞きながら一緒に検討していく	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等による	1	4		・保護者会の実施は開所以降一度も実施したことがないので開催の検討が必要
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・苦情ではないが、個人の意見についてはチームで相談し共有の考えで対応する	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することによる	7	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	通信等で顔を掲載したくない希望の方には配慮している	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	0	こちらへ来ていただくことはないが、地域の人に『太鼓』等教わる機会を作っている	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感	7	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え	7	0	今年度、研修を行い訓練を実施した	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認	7	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応	6	0	・マニュアル資料がある	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な	7	0		

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全	6	0	・契約内容の中でも話をしている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について	7	0	・ヒヤリハットの内容をすぐに職員全員で共有できている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応	7	0	虐待防止委員会の実施や、研修を行った	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的	6	0		